

令和 4 年度の「こども未来課の組織再編」について

組織再編の目的

こども一人ひとりの育ちを支える切れ目ない支援を実現するため

- (1) 妊娠期から子育て期にかけて切れ目なく「寄り添い型の支援」を実施していくため
- (2) 発達に心配がある子の早期発見・早期支援、保護者へのサポートを実施していくため
- (3) 市の子育て支援に関する課題抽出と解決に向けた調査・企画立案を行うため
- (4) 国の「こども家庭庁」創設を視野に入れ、その動きに則した対応をしていくため

組織再編の内容

- ① 支援に必要な専門職を増員した上で、「(現)こども支援G」を「子育てサポートG」・「発達相談G」 2つのグループに再編します
- ② 「(現) 給付G」に、こども関係施策の調査・企画機能を付加し「総務・給付G」とします
- ③ 図書館機能を併せ持つ子育て支援施設である「ひと・ほんの庭 にこっと」をこども未来課所管の施設とし、新たにできる「子育てサポートG」・「発達相談G」との連携を図るほか、「こども・若者相談センター」との連携もさらに進めます

令和 4 年度の組織と主な業務

	課内室名	グループ名	主な業務内容
こども未来課	—	総務・給付G	○児童手当・こども医療費助成・ひとり親世帯へ手当等の給付事務 ○子育て支援施策の調査・研究・政策立案業務 など
		子育てサポートG	○母子健康手帳交付から子育て期(就学前)の親子に寄り添う支援 ○産婦健診・幼児健診 ○子育て支援センター ○予防接種 など
		発達相談G	○発達支援全般の企画立案 ○早期発見・早期支援の体制の構築 ○幼・保・こども園との連携 ○障害児通所給付費の支給 等
	こども・若者相談センター	—	○児童虐待への対応・虐待予防 ○女性相談(DV対応含む) ○こども相談 ○若者相談(ひきこもり等)
	ひと・ほんの庭にこっと	—	人と本を介し、相談・子育て支援・市民交流・学びの場の機能提供